

平成30年度 下半期 市の財政状況を公表します



春日井市では、毎年6月と12月に財政状況を公表しています。

今回は、下半期（平成31年3月31日現在）の財政状況について公表します。

※各項目は、表示単位未滿を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

※5月まで、収入・支出を整理する期間があるため、決算額ではありません。

一般会計

予算の状況（3月31日現在）

一般会計では、当初予算額が992億8000万円でしたが、補正予算を5回編成し、総額で30億6043万円を増額補正しました。また、前年度予算から6億9643万円を繰越し、その結果、予算現額は1030億3686万円となりました。

<12月補正予算の主な内容>

貴船保育園送迎用駐車場整備	8150万円
JR神領駅周辺自転車駐車場整備	7100万円
私立保育園施設整備等補助	4800万円
障がい者福祉施設整備補助	1290万円

<3月補正予算の主な内容>

小中学校トイレ洋式化等改修工事	3億8800万円
小学校通級教室等空調機設置工事	2億 500万円
旧西藤山台小学校施設体育館改修工事	4434万円
高蔵寺まなびと交流センター体育館改修工事	3400万円

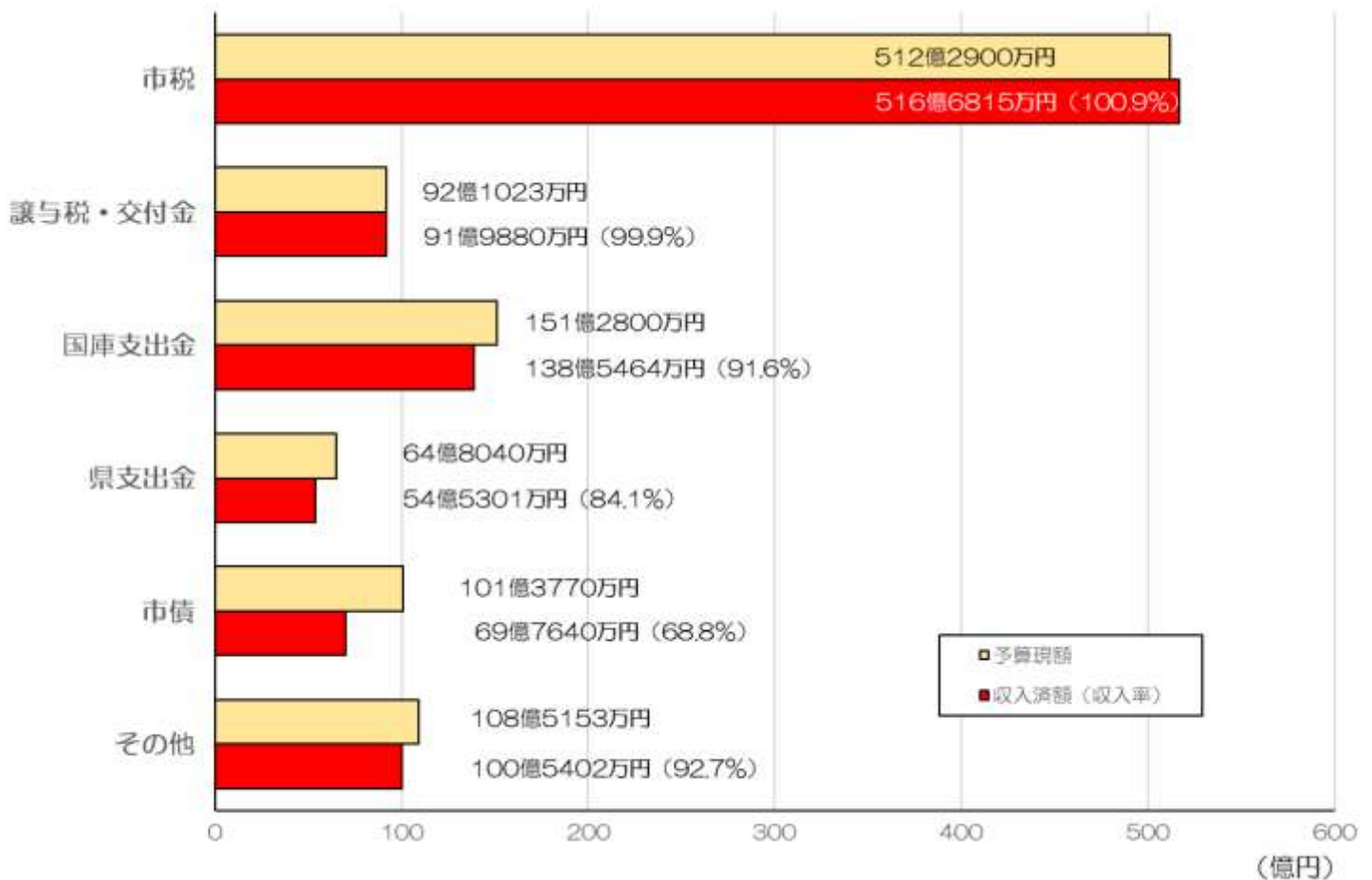
※9月30日までの補正予算の主な内容は、上半期で公表しています。

予算の執行状況（3月31日現在）

歳入

予算現額 1030億3686万円

収入済額 972億 502万円（収入率94.3%）



市 税：市民税、固定資産税、都市計画税などです。

譲与税・交付金：自動車重量税など国税として徴収され、法令に定める配分基準に基づき市へ譲与される地方譲与税や、所得税・消費税など国税として徴収され、そのうち一定割合が市へ交付される交付金などです。

国庫支出金：国から支出される負担金、補助金などです。

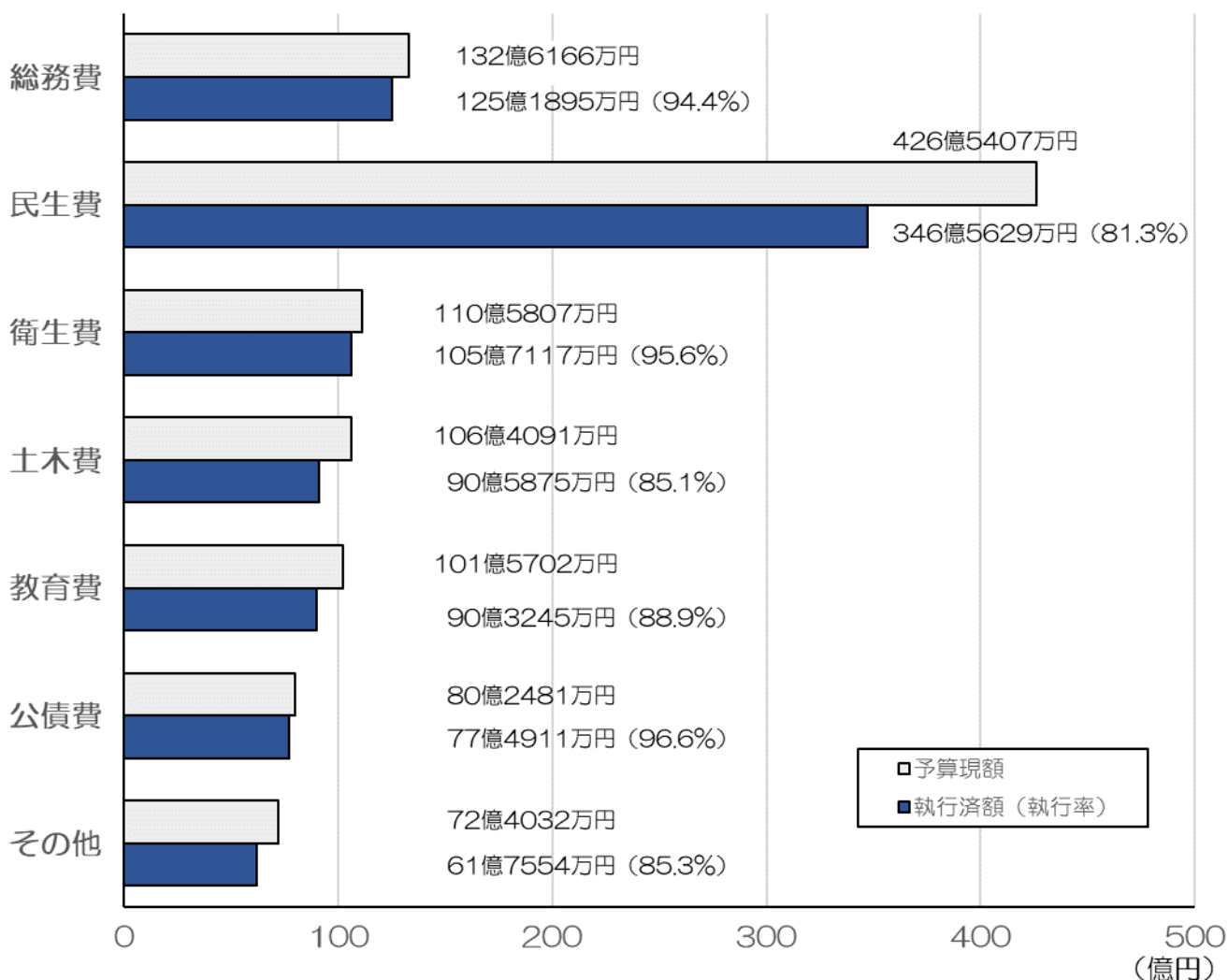
県支出金：県から支出される負担金、補助金などです。

市 債：公共施設の整備などのため国・銀行等から借り入れるものです。

その他の収入：公共施設の使用料や、住民票の写しの交付などの手数料、基金の取崩金などです。

歳出

予算現額 1030億3686万円
執行済額 897億6226万円（執行率87.1%）



民生費：生活保護費や児童・高齢者・障がい者などのための施策を行う費用です。

衛生費：予防接種や各種検診、ごみの収集・処理などを行うための費用です。

土木費：道路・河川・まちづくり・住宅・公園などに要する費用です。

教育費：小・中学校の教育や社会教育などを行うための費用です。

公債費：市債の元利償還金に要する費用です。

その他：消防や商工業、議会などに要する費用です。

特別会計

特別会計とは、特定の目的・人を対象に実施する事業について、目的に沿った収支を明確にするため一般会計とは別に経理するものです。

なお、事業の完了に伴い、松河戸土地区画整理事業特別会計を平成29年度に廃止しました。

予算の状況（3月31日現在）

特別会計では、当初予算額が542億6589万円でしたが、補正予算を2回編成し、総額で11億8572万円を増額補正しました。また、前年度予算から3億3622万円を繰越し、その結果、特別会計全体の予算現額は557億8783万円となりました。



予算の執行状況（3月31日現在）

予算現額 557億8783万円

収入済額 477億3675万円（収入率85.6%）

執行済額 527億1403万円（執行率94.5%）

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		執行済額	執行率
公共用地先行取得事業	2億3443万円	12万円	0.1%
		2億3443万円	100.0%
国民健康保険事業	278億 65万円	246億2348万円	88.6%
		269億5741万円	97.0%
後期高齢者医療事業	47億1955万円	37億7432万円	80.0%
		43億1792万円	91.5%
介護保険事業	219億3459万円	184億8406万円	84.3%
		202億9408万円	92.5%
介護サービス事業	1億 642万円	6795万円	63.9%
		9291万円	87.3%
民家防音事業	3052万円	0円	0.0%
		2249万円	73.7%
大泉寺地区企業用地整備事業	8億1275万円	6億5700万円	80.8%
		6億5689万円	80.8%
潮見坂平和公園事業	1億4892万円	1億2982万円	87.1%
		1億3790万円	92.6%

企業会計

企業会計とは、使用料などの収入で経費を賄う事業について、一般的な企業に類する方法により経理するものです。

予算の執行状況（3月31日現在）

会計名			予算現額	収入済額	収入率
				執行済額	執行率
市民病院 事業	収益的	収入	171億9685万円	149億 910万円	86.7%
		支出	171億9685万円	164億4743万円	95.6%
	資本的	収入	3億9786万円	4億 836万円	102.6%
		支出	14億2756万円	13億5967万円	95.2%
水道 事業	収益的	収入	61億8373万円	59億3279万円	95.9%
		支出	58億9244万円	57億6253万円	97.8%
	資本的	収入	4億8078万円	2億9935万円	62.3%
		支出	12億 388万円	8億 510万円	66.9%
公共 下水道 事業	収益的	収入	69億9124万円	64億 596万円	91.6%
		支出	66億7059万円	65億8675万円	98.7%
	資本的	収入	124億6991万円	73億1737万円	58.7%
		支出	146億9782万円	113億3224万円	77.1%

収益的収支：企業の経営活動にかかる収支です。収入は主に料金収入で、支出は人件費、固定資産の減価償却などです。

資本的収支：施設の整備などにかかる収支です。収入は資産の取得のための企業債などで支出は施設の整備・拡充などの資産の取得費用や企業債の元金償還金です。

その他

一時借入金の状況（3月31日現在）

一時借入金とは、一会計年度内において、歳計現金が不足した場合に、その不足を補うために一時的に借り入れる資金のことです。

平成30年度の一般会計の一時借入金限度額は50億円となっています。下半期における借入実績はありません。

基金の状況（3月31日現在）

基金は家計の貯金にあたり、災害などの想定外の支出に対する備えや予定する収入が確保できない場合に取り崩して使用するほか、特定の目的を達成するために必要となる財源として積立を行っています。

基金名	現在高
財政調整基金	87億7687万円
市債管理基金	9626万円
潮見坂平和公園墓地永代清掃基金	6億 464万円
潮見坂平和公園墓所整備基金	7億1713万円
社会奉仕活動奨励基金	6018万円
緑化振興基金	2億3896万円
スポーツ振興基金	1億1431万円
国民健康保険事業財政調整基金	13億 307万円
介護給付費準備基金	18億6171万円
市民メセナ基金	765万円
文化スポーツ施設整備基金	12億 45万円
まちづくり寄附基金	1億9436万円
学校施設整備基金	171万円

合計残高 151億7730万円

市債の状況（3月31日現在）

市債は家計に例えると、住宅ローンなどの借金に相当します。長期間使用する公共施設を整備するにあたり、世代間の費用負担の公平を図るため活用しますが、市債の償還が財政運営を圧迫することがないように計画的な借入に努めています。

会計別

会計名	市債残高	割合
一般会計	782億3451万円	56.7%
公共下水道事業会計	464億1748万円	33.6%
市民病院事業会計	79億1261万円	5.7%
水道事業会計	26億9354万円	2.0%
公共用地先行取得事業特別会計	9億 899万円	0.7%
大泉寺地区企業用地整備事業特別会計	18億6160万円	1.3%
合 計	1380億2873万円	100.0%

借入先別

借入先	市債残高	割合
財務省	720億8302万円	52.2%
銀行	453億2264万円	32.8%
地方公共団体金融機構	121億6850万円	8.8%
旧簡保・旧郵貯	46億1880万円	3.4%
その他	38億3577万円	2.8%
合 計	1380億2873万円	100.0%